現金預金

日商簿記３級で学習した内容

・普通預金・定期預金

・当座預金、当座借越、当座預金出納帳

・現金、現金出納帳

・現金過不足

・小口現金、小口現金出納帳

現　金

【重要性：A】

ＰＯＩＮＴ！

「簿記上の現金」の内容を覚えよう！

主な勘定科目

「現金」勘定（資産）

一般に現金とは硬貨及び紙幣という通貨を指しますが、簿記上は金融機関ですぐに換金できるもの（**通貨代用証券**）も「**現金**」勘定（資産）で処理します。日商簿記３級から以下の④、⑤が追加されています。

通貨代用証券には例えば、以下のものがあります。

① 他人振出小切手：他人が振り出した小切手
② 送金小切手：送金手段として銀行が発行する小切手
③ 郵便為替証書：送金手段として郵便局が発行する証書
④ **配当金領収書**：配当金を受け取る権利を表した証書
⑤ **期限到来後の公社債利札**：利息を受け取る権利を表した証書

例題　**保有するA社株式について、配当金領収書200円を受け取った。**

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	**200**	**受取配当金**	**200**

例題　**保有するB社社債について、利札100円の利払日が到来した。**

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	**100**	**有価証券利息**	**100**